

直腸癌の診断で手術を受けられた方へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合には、恐れ入りますが下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2021年9月28日

① 対象者	2010年1月～2016年8月に直腸癌 Stage I～Ⅲと診断され、通常診療により手術治療を受けた方 約400名		
② 研究課題名	腹腔鏡下直腸切除術(ロボット支援下手術を含む)を施行した Stage I～Ⅲ直腸癌における腹腔内感染症と腫瘍学的予後の関係		
③ 実施予定期間	2021年9月～2026年3月		
④ 実施機関	藤枝市立総合病院		
⑤ 研究代表者	氏名	倉地清隆	所属 浜松医科大学外科学第二講座
⑥ 当院の研究代表者	氏名	岡本和哉	所属 藤枝市立総合病院外科
⑦ 使用する検体・データ	病歴、治療歴、再発の発生状況、再発後治療		
⑧ 目的	本邦において、大腸癌は近年増加傾向で、罹患数・死亡数共に上位に位置しています。今回、過去に腹腔鏡下直腸切除術(ロボット支援下手術を含む)を施行した直腸癌の患者さんを対象に、術後腹腔内感染症と腫瘍学的予後に関する検討を多施設で行う事を目的としております。		
⑨ 方法	浜松医科大学医学部附属病院および共同研究機関で、直腸癌の診断で腹腔鏡下直腸癌切除術を受けられた患者さんの診療情報を参照し、上記研究課題に対するデータ解析を行います。		
⑩ 倫理審査	倫理委員会承認日：2021年9月28日 病院長承認日：2021年9月28日		
⑪ 公表	研究責任者・分担者が2021年以降に学会発表・論文発表を定期的に行います。		
⑫ プライバシー	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。		
⑬ 知的財産権	本研究により得られた結果、データ、知的財産権は、浜松医科大学に帰属します。		
⑭ 利益相反	本研究の計画・実施または報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こり得る利益の衝突」はありません。また、研究の実施が研究対象者の権利・利益を損ねることはありません。		
⑮ 問い合わせ	連絡先	〒426-8677 藤枝市駿河台4丁目1番11号 外科：岡本 和哉	電話 平日(9:00～17:00) 054-646-1111

掲示期限 2031年3月31日

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。